



資格検定ニュース

2023 年 10 月 | 第 16 号

保全を考える

保全の方式について

三年生の皆さんはもうすぐ自動車の運転免許を取り、運転を始めることでしょう。自動車を維持管理していくためには、故障が起きないように日頃から状態を管理し、故障が起これば修理し、定期検査を受け、更には一年又は二年ごとに車検に適合合格する必要があります。

社会の生産活動も同様な流れがあります。「(機械) 保全」という概念は、下図のような保全活動の種類から成り立っています。

- ・ 予防保全 Preventive Maintenance
 - * 時間基準保全 Time Based Maintenance
 - * 状態基準保全 Condition Based Maintenance
- ・ 事後保全 Breakdown Maintenance

これらについて、皆さん各自でその内容を調べてみてはいかがでしょうか。

「保全」に興味を持った生徒の皆さん。国家検定である技能検定「機械保全」の受検も可能です。こちらも調べてみてください。

保全活動の種類

